



Windchill 及び FlexPLM 製品向けライセンス基盤文書

本書の対象範囲

本書は、PTC の製品ライフサイクル製品の各許諾製品に関するライセンス基盤及びライセンス制限を定めている。大半の場合、本書はお客様が PTC から許諾を得たソフトウェアの使用に適用される法的文書の一部を構成する（併せて「ライセンス契約」という）。本書と、お客様によるライセンス購入の根拠となった PTC の見積書／製品スケジュール（以下「見積書／製品スケジュール」という。）との間に不一致がある場合は、見積書／製品スケジュールが優先するものとする。例えば、本書ではある製品がある特定の方法で使用許諾されるとされている場合であっても、見積書／製品スケジュールに記載された製品名に異なる使用許諾基準が指定されている場合は、見積書／製品スケジュールが優先するものとする。PTC は随時本書を更新することができるが、お客様による各購入には、購入時点で有効な本書の最新バージョンが適用されるものとする。

共通ライセンス基盤の記述

「**アクティブデイリーユーザー**」(ADU)は、任意の 1 暦日 24 時間以内にアプリケーションにアクセスする固有のユーザーの数に基づいてライセンスされる。例えば、あるユーザーが ADU アプリケーションに、月曜日に 3 回及び金曜日に 2 回アクセスした場合、当該ユーザーは、それぞれ月曜日及び金曜日についてアクティブユーザーとして数えられる。基準となる 24 時間については製品がインストールされているアプリケーションサーバーに設定されているタイムゾーンによって定義される。お客様が購入されたアクティブデイリーユーザーライセンスの数を超過した場合、(i) お客様は、当該利用限度額を超過した結果生じる超過料金を支払うことに同意する。(ii) お客様は、更なる超過を回避するため、コミットした数を調整する必要がある。

「**同時ユーザー**」(CU)：各同時ユーザー製品ライセンスは、所定の時点において、1 個人が使用できる。

同時ユーザー製品は、以下の場合を除き、通常の場合「フローティング」である。

- ライセンスロック：パートナンバーの末尾に「L」を含む場合には、それらの製品は、他の PTC 製品の拡張として、その製品と共にのみ使用される。ライセンスロック製品は、該当する他の製品の使用許諾基準を引き継ぐものである。
- 複数インスタンス：1 個人がある特定の時間において同時ユーザー製品を複数のインスタンスにおいて使用している場合、大抵は、そのインスタンスの数だけのライセンスの使用となる。例えば、一人のユーザーが 2 つのインスタンスで Creo Elements/Direct を起動している場合、2 つのライセンスを使用していることになり、1 つにはならない。

「**指定コンピューター**」(DC)：製品名に「fixed (固定)」「locked (ロック済)」「node-locked (ノード・ロック済)」の文字がある場合、それらの製品は、当初インストールされた指定コンピューターにおいてのみ操作が許可される。外部デバイス、ポータブルデバイス、又はリムーバブルデバイス (USB ドングル、NAS、ルーター、メモリスティック、USB ドライブ、外部ハードドライブなど) にインストールする方法又は別の方法によって、指定コンピューター製品をあるコンピューターから別のコンピューターに移動することは認められない。

「**指定サーバー**」(DS)：各指定サーバー製品は、お客様が当該製品の最初のインストールに関連して指定し、該当するインストール済の製品アプリケーションの特有なインスタンスが 1 つあるコンピューターサーバー上でのみ使用できる。コンピ



ユーザーサーバーにいかなる方法であれ（物理的、論理的又はそれ以外の）パーティションが設定されている場合、前文における「コンピューターサーバー」への言及は当該サーバーの各パーティションを意味するものとし、当該指定サーバー製品は当該パーティションの1つにおいてのみ使用することができる。

「指定サーバー（CPU 毎）」と称される指定サーバーの一形態がある。これらの製品については、ライセンスは、CPU（中央演算装置）を1基のみ搭載したサーバーにのみ限定される。追加 CPU ごとに追加ライセンスが必要となる。

「キオスクユーザー」ライセンスは、適用されるアプリケーションに対して、ネットワーク接続されていないコンピューター又はタブレット1台（例えば工場の作業現場）を1人の登録ユーザーとして扱うことができる。このライセンスは、複数の現場作業員用に個別の登録ユーザーアカウントを維持することを希望しないお客様による使用を目的としている。キオスクユーザーからのアプリケーションへのリクエストは、ライセンスが割り当てられた単一のコンピューター又はタブレットから発信された場合のみ有効である。

「インスタンス毎」(PI)：インスタンス毎の製品については、該当製品が接続するシステムのインスタンス毎に、1つのライセンスが必要となる。例えば、インスタンス毎を原則として使用許諾されたアダプタによって Windchill が ERP システム並びに CRM システムと接続可能になる場合、当該アダプタの2つのライセンスが必要となる。さらに、生産用インスタンスだけでなく、非生産用インスタンスにもライセンスが必要となる。

「登録ユーザー」(RU)：登録ユーザー製品は、ライセンスを使用する頻度に関係なく、一個人のみが使用できる。当該個人がライセンス製品に直接アクセスしているか中間アプリケーションを経由してアクセスしているかに拘わらず、すべての各個人に対してライセンスが必要になる。共有パスワード又はログインアカウントは、以下の特定の製品のライセンス使用許諾基準に異なる指定がされていない限り、許可されない。お客様は、新規登録ユーザーをその都度、追加及び／又は交代させることができるが、登録ユーザーの合計数がいかなる時点においてもその特定製品における有効ライセンス数を超えてはならない。さらに、仮に、以前登録していたユーザーが登録ユーザーの状況に戻った場合、以下の特定の製品のライセンス使用許諾基準に異なる指定がされていない限り、PTC のその時点で有効なレートに従い、PTC に新たにライセンス料を支払わなければならない。

「デモ及びテスト」：「デモ及びテスト」又は「非生産」を原則として（又は同様の指定に基づき）使用許諾される製品であり、当該許諾ソフトウェアを生産環境において使用することはできない。

「パッケージ」(P)：PTC 製品パッケージを構成するそれぞれのコンポーネント（構成品）の使用許諾基準は、当該コンポーネントが別々に使用許諾された場合と同じものとする。但し、それぞれのパッケージのコンポーネントがパッケージのベースシート（主要製品）と共に使用される場合を除くものとする。例えば、Creo Enterprise XE Package にバンドルされた Windchill PDMLink と Windchill ProjectLink の登録ユーザーライセンスは、登録ユーザー基準で使用許諾され、1人の Creo ユーザーとの組み合わせで割り当てられなければならない。

「バンドル」(B)：PTC の各バンドル製品は、いくつかの異なる PTC の許諾製品が含まれ、バンドルに含まれる当該各許諾製品の使用許諾基準が他の許諾製品と異なる場合がある。



複数の製品に共通するライセンス制限

サブスクリプションについて：「サブスクリプション」とは、製品名、見積書／製品スケジュール、注文契約書その他の注文書類、及び／又は請求書において規定された期間にわたり有効となるライセンスが含まれたオンプレミスのライセンスタイプであり、かかるライセンスには、当該ライセンス期間中に追加料金の発生しないサポート・サービスが含まれる。

永久ライセンス：PTCでは、ほとんどの製品に永久ライセンスモデルが存在していない。ただし、PTCが現在も永久ライセンスを販売しており、当該製品にPTCがホスティングにより提供するコンポーネントが含まれている場合、PTCはいつでも当該ホスティングコンポーネントの提供を中止することができる。

仮想化技術（Virtualization Technology）について：PTCが上記ライセンス方式を行使するため又は当該ライセンス方式の意図する内容を回避するために採用するライセンス制御機能を、仮想化技術によって回避することが可能な場合があっても、当該回避行為は、お客様のライセンス契約違反となる。前述を制限することなく、お客様は、仮想化技術の下で又はそれをおとして、指定コンピューターのライセンス（又は「ノード・ロック ライセンス」ともいう）をインストール又はアクセスしてはならないものとする。

アップグレード：許諾製品の旧バージョンからのアップグレード版の許諾は、PTCにより確認されたアップグレードとしての適格な旧バージョンを、最初に許諾されていなければならない。また、お客様は、関連するアップグレード版の購入時に当該許諾製品のサポート・サービスの契約が有効な状態でなければならない。アップグレード版をインストールした後は、アップグレード版として許諾された当該ソフトウェアに交換又は補完され、お客様はアップグレードを適格と認められる基となった旧バージョンを使用することはできない。

相互運用ツール／ツールキット：PTCの相互運用ツール（例えば、Pro/TOOLKIT、J-Link、Pro/Web.Link、アプリケーションプログラミング インターフェース）は、お客様（お客様自身又は第三者の支援により）が、許諾製品をお客様の他のコンピューターシステム及びプログラムとの間で相互運用できるようにする目的にのみ提供される。お客様は、その一部、全部に拘わらず当該相互運用ツールを第三者へ配布してはならない。さらに、当該相互運用ツールを使い、第三者へ配布するための新たな統合プログラムを開発してはならない。

バッチ／人工知能：ユーザー数に基づいて使用許諾される契約タイプ（登録ユーザーや同時ユーザーなど。ただしキオスクユーザーを除く）については、当該許諾製品又はそれによって生成された出力物、若しくはそこに含まれる機能又はデータ（以下「マテリアル」という）にアクセス又は使用する個人ごとに必要となる。これは、当該アクセス又は使用が直接的であるか間接的であるかを問わず、例えばウェブポータルを通じたアクセス、又は「バッチ」その他の手段によってマテリアルへの間接的アクセスを実現する場合が含まれる。共通又は共用のログインは、マテリアルへのアクセス又は使用に関する使用許諾基準を回避又は違反する結果となる場合、認められない。例えば、許諾製品が登録ユーザー基準で使用許諾されており、登録ユーザーが登録ユーザーではない人物とパスワードを共有した場合、これは登録ユーザーライセンスモデルに違反するため、許可されない。同様に、お客様は、適切なライセンスを持つ自然人（人間）であるユーザーによって開始されるタスクを自動化する目的に限り、汎用のサービス用アカウントを作成することができるが、ライセンスを保有していないユーザーのためにタスクを実行する目的で作成することはできない。



上記の一般性を制限することなく、お客様が Windchill API Access を購入していない限り、お客様は、許諾製品のアプリケーションプログラムインタフェースに（直接的か間接的かを問わず、お客様又は第三者が作成したアプリケーションを介する場合を含む）アクセスし、又は使用して、人工知能（AI）モデルのトレーニング、微調整、作成を目的として許諾製品からデータを抽出したり、RAG（Retrieval-Augmented Generation）などの別のデータソースを構築したりすることは明示的に禁止される。お客様が Windchill API Access を購入した場合、当該 AI モデル又はデータソース（及びそれらから生成された集計データや派生データ）を活用又は使用するアプリケーションのすべてのユーザー（又は当該アプリケーションにアクセスできる者）は、(i) 当該アクセス又は使用が直接的か間接的かを問わず、許諾製品に関する個別のユーザーライセンスを取得する必要がある。また、(ii) 当該許諾製品の PTC がサポートする API のみを使用する必要がある。お客様は、許諾製品の構造、配列及び構成は PTC の専有情報であり、著作権によって保護されていることを認め、お客様は、これらを複製してはならないものとする。明確にするために付記すると、本項に違反するいかなる行為も、許諾製品に対するライセンスの違反とみなされる。

製品のインストール及び／又は使用に関する地理的制限

インストール場所に関する制限 （製品名に明記されているように）「グローバル」ライセンスを除き、PTC のすべての製品は、購入した国（ライセンス契約において「指定国」と称する）においてのみインストールが許可されるように制限されている。お客様がインストール国の変更を望む場合、お客様は PTC に通知する義務を負うとともに、提案された新しいインストール国におけるライセンスの定価の方が高い場合は差額に基づいてアップリフトフィーが要求される。

ユーザー所在地に関する制限（同時ユーザー製品） 「グローバル」及び「制限付グローバル」ライセンスを除き、同時ユーザーライセンスで使用許諾されている PTC 製品は、製品がインストールされている国に物理的に所在する個人によってのみ使用可能であり、当該製品の一部として出荷されるすべてのソフトウェアのコンポーネント（例えば、クライアントコードやライセンスサーバー）は指定国のみにおいてインストールされなければならない。但し、通常はその国に居住する個人が海外に渡航する場合は、限られた期間（大半の製品に関しては 2 週間）の間そのライセンスを「借用」することができ、その期間中は当該ライセンスをお客様のネットワーク上で利用できない。お客様の従業員ではないユーザーは、お客様の拠点に物理的に所在する間に限り、使用許諾基準が同時ユーザーである PTC 製品を使用できるものとする。**本段落における制限は同時ユーザー製品のみ適用され、同時ユーザーとは異なる基準で使用許諾されている製品には適用されない。**

グローバルライセンス／制限付グローバルライセンス

グローバルライセンス 「グローバル」ライセンスとは、全世界に点在するお客様の所在地（複数の場合もあり）において、当該許諾製品のインストール・操作・使用を許可するものである。ライセンス契約上、許諾製品は、当初インストールを行った国においてのみ使用が許可されるが、本グローバルライセンスは、適用可能なすべての輸出法規制を遵守することを条件とする。

制限付グローバルライセンス 「制限付グローバル」ライセンスとは、指定国及び／又はその他の許可国に点在するお客様の所在地（複数の場合もあり）において、当該許諾製品のインストール・操作・使用を許可するものである。ライセンス契約上、許諾製品は、当初インストールを行った国においてのみ使用が許可されるが、本制限付グローバルライセンスは、当該使用制約の影響を受けないライセンスである。「許可国」とは、中国、インド、チェコ共和国、ポーランド、ハンガリー、マレーシア、南アフリカ、イスラエル、メキシコ、ブラジル、アルゼンチン、ルーマニアを指す。

Windchill 製品及び FlexPLM 製品 (3)

許諾製品名	使用許諾基準
Windchill 製品群（以下に記載する注記分を除く）	登録ユーザー
Windchill Enterprise Systems Integration（以下に記載する注記分を除く）	指定サーバー
Windchill Enterprise Systems Integration Adapters	インスタンス毎
Windchill Info*Engine Adapters	インスタンス毎
ePLM（製品名に「ePLM」と指定される）	(6)
Creo View	Creo 製品のライセンス基盤文書を参照
Windchill Platform Structures	アクティブデイリーユーザー(ADU)
Windchill Supplier Author	登録ユーザー (4)
Windchill Navigate View and Acknowledge	アクティブデイリーユーザー（ただし、製品名に登録ユーザーという表現が含まれている場合は除く）
Windchill Navigate Shop Floor	キオスクユーザー
Windchill AI	登録ユーザー (7)

許諾製品名	使用許諾基準
Windchill FRACAS, FMEA, FTA, Markov, Maintainability, LCCs, 及び Prediction	同時ユーザー
製品名に「FlexPLM」が含まれる製品	登録ユーザー (1)
Retail IoT ADK (Application Developer Kit)	登録ユーザー (2)
Flex Insights 及び Flex Insights Pro	登録ユーザー
ThingWorx Retail Connector	注記 (1) 参照
BrowzWear Plug In	登録ユーザー
FlexPLM AI	(7)
Windchill R&R ALERT, R&R AUDIT 及び R&R PLM Integration	指定サーバー
Windchill Navigate Supplier Collaboration	アクティブデイリーユーザー (4)
Windchill Navigate Enterprise Collaboration	アクティブデイリーユーザー（ただし、製品名に登録ユーザーという表現が含まれている場合は除く）
Windchill Navigate Base	指定サーバー (5)

(1) FlexPLM 及び Flex Connect

FlexPLM の「供給業者ライセンス」又は「外部ユーザーキャパシティー」ライセンスは、お客様とその関連会社に関わる外部の売主、第三者及びその他のユーザー（「外部ユーザー」）であって、お客様の社内において以下の組織又は職務分野で実質的な責任を負わない者にのみ割り当てることができる：システムアドミニストレーター、テクニカルデザイナー、デザイナー、繊維



開発、色彩開発、フィットスペシャリスト、商品化計画、製品品質及び購買。外部ユーザーライセンスは、追加のライセンス料なしで別の外部ユーザーに再割り当てすることができるが、任意の暦月内に複数の外部ユーザーが使用することはできない。

FlexPLM の「内部ライセンス」は、他のすべての FlexPLM ユーザーに割り当てられなければならない。

お客様が実運用している FlexPLM システムと外部ソフトウェアとの間の統合を作成し（又は第三者に作成させ）、又は実運用している FlexPLM システムと外部ソフトウェアとの間でのデータの受け渡しを可能にした場合、お客様は Flex Connect (SPN-2253-F) を購入しなければならない。Flex Connect (SPN-2253-F) ソフトウェアは、FlexPLM を 1 つ（1 つだけ）の外部ソフトウェアのシステムと統合する機能を提供し、1 つの外部ソフトウェアのシステム及び FlexPLM の統合を可能にするためだけを目的として、ThingWorx OEM Embedded License for Apps (SPN-56283-F) をインストールする権利も含まれる。未承認の状態では又は関連するライセンスを購入せずに ThingWorx ソフトウェア又はコンポーネントを他の目的で使用することは禁止されている。Flex Connect Additional System Connection (SPN-2254-F) は、上記で定義した SPN-2253-F のライセンスにより追加された外部ソフトウェアのシステムの数を超えて、FlexPLM をもう 1 つの外部ソフトウェアのシステムと統合するために Flex Connect を使用することを許可する。SPN-2253-F のライセンスを一度取得した後に取得できる SPN-2254-F のライセンス数に制限はない。

(2) ADK. PTC の Retail IoT ADK (Application Developer Kit) 製品は、お客様が PTC の FlexPLM 製品を別のエンタープライズシステム（例えば Oracle ERP、SAP、CRM システム等）に接続するためにのみ使用することができる。Retail IoT ADK 製品は、コネクテッド製品やウェアラブル端末、生産機械及び物的資産などのデバイス及びデバイスが接続されているあらゆるエッジサーバー又はエッジサービスからのデータにアクセスするためには使用できない。また、お客様の社内にある生産施設やお客様の供給業者の生産施設に属している生産システムに接続するために使用することはできない。

(3) PLM Packages 及び Add-On Applications: PLM Add-On Applications の前提条件は以下のとおりである。

許諾製品名	前提条件
Windchill Creo Data Management and Visualization Windchill Multi-MCAD Data Management and Visualization Essentials Windchill Multi-MCAD Data Management and Visualization PTC Windchill Audit Management Windchill QMS - Document Control Windchill QMS - Med Dev Surveillance and Corrective Action PTC UDI Solution Windchill Regulatory Hub	Windchill Base、Windchill Advanced 又は Windchill Premium
Windchill Service Parts Information & Instructions Windchill QMS - Medical Device Design Control	Windchill Advanced 又は Windchill Premium
Windchill Base-to-Advanced Add-on	Windchill Base
Windchill xBOM Management	Windchill Advanced
Windchill Manufacturing Process Plans and Instructions	Windchill Advanced plus Windchill xBOM Management 又は Windchill Premium

Windchill Supplier Management	Supplier Management が導入されている場合は、Windchill システム上のすべての Windchill Advanced ユーザーに対し Supplier Management が追加されなければならない。
Windchill Part Classification	Parts Classification が導入されている場合は、Windchill システム上のすべての Windchill Base ユーザー及び Windchill Advanced ユーザーに対し Parts Classification が追加されなければならない。
Windchill Secure Collaboration	Secure Collaboration が導入されている場合は、Windchill システム上のすべての Windchill Base ユーザーに対し Secure Collaboration が追加されなければならない。
Windchill Aerospace & Defense Module	Aerospace & Defense Module が導入されている場合は、Windchill システム上のすべての Windchill Base ユーザー、Windchill Advanced ユーザー及び Windchill Premium ユーザーに対し Aerospace & Defense Module が追加されなければならない。
Windchill Platform Structures Management ADU license	Windchill Advanced 又は Windchill Premium PTC Windchill Platform Structure ADU ライセンスは、Platform Structures の機能をオーサリング及び／又は管理するすべてのユーザーが使用できるようになっていなければならない。Platform Structures の機能を表示するには、Platform Structures ライセンスは必要ない。
Windchill Smart Platforms	Windchill Advanced 又は Windchill Premium PTC Windchill Smart Platforms は、Smart Platforms の機能をオーサリング及び／又は管理するすべてのユーザーが使用できるようになっていなければならない。Smart Platforms の機能を表示するために、Smart Platforms のライセンスは必要ない。

(4) Windchill Supplier Author及びSupplier Collaborationライセンス: これらのライセンスは、ベンダー、第三者、その他お客様及びその関連会社の外部のユーザー（「外部ユーザー」）にのみ割り当てることができる。外部ユーザーライセンスは、追加ライセンス料なしで別の外部ユーザーに再割り当てすることができる。ただし、1つの外部ユーザーライセンスは、1暦月間に複数の外部ユーザーが使用することはできない。お客様が外部ユーザーとして扱うことを希望する者は、お客様ドメインの電子メールアドレスを使用してWindchill環境にアクセスすることはできない。

(5) Windchill Navigate Base

このライセンスのユーザーは、PTC 及び／又は第三者製エンタープライズシステムに接続し、接続されたシステムの情報を閲覧若しくは作成及び更新するカスタムアプリケーションを作成するために ThingWorx Composer 及び ThingWorx Mashup Builder



を使用することができる。カスタムアプリケーションの各ユーザーは、カスタムアプリケーションに公開されるシステムからのコンテンツに対する表示、作成及び更新権限が必要になる。例えば、Windchill に接続するカスタム Navigate アプリケーションを使用する各ユーザーは、カスタムアプリケーションの機能に応じて、ThingWorx Navigate View 又は ThingWorx Navigate Contribute ライセンス（若しくは Windchill ベースのライセンス）に加えてこの ThingWorx Navigate Author Application Development Kit (ADK)ライセンスを保有していなければならない。

ThingWorx Connected PLMは、デバイス（例えばコネクテッド製品やウェアラブル（装着可能な）端末、生産機械及び物的資産）及びデバイスが接続されているあらゆるエッジサーバー又はエッジサービスからのデータにアクセスするカスタムアプリケーションを作成するためには使用できない。

(6) ePLM

Windchill Enterprise (ePLM)パッケージ、従来のパッケージ群（PDMLink Heavy または Light、Navigate Author、Windchill Base/Advanced/Premium）と組み合わせることはできるが、PTC ではお客様によるそのような組み合わせを推奨していない。ePLM パッケージと従来のパッケージ群を併用すると、ライセンス管理上の課題が生じる可能性があり（その結果、お客様がコンプライアンス違反に陥る恐れがある）、互換性の問題が発生する可能性もある。お客様が ePLM を導入する際は、PTC では、ePLM 以外の Windchill 製品を ePLM パッケージへ移行することを推奨している。

(7) Windchill AI 及び FlexPLM AI

- Windchill AI 及び FlexPLM AI は、Windchill の基本ライセンス（Author や Navigate など）及び FlexPLM のアドオンとして該当する場合に利用可能である。Windchill AI オファリングは、PTC がお客様のためにホスティングする SaaS オファリングとして、あるいはお客様が自身又は第三者の Azure 環境にホスティングするオファリングとして購入できる。FlexPLM AI オファリングは、PTC がお客様のためにホスティングする SaaS オファリングとしてのみ購入できる。以下、Windchill AI 及び FlexPLM AI のホスティングバージョンを「AI SaaS」といい、お客様が自社又は第三者を通じてホスティングする Windchill AI オファリングを、「On Prem AI」という。
- PTC の Windchill 及び PLM AI オファリングのすべてのバージョンは、機能にアクセスできる登録ユーザー数に制限がある。さらに、AI SaaS については、契約年度中にお客様が消費する AI クレジット数にも制限がある。On Prem AI オファリングについては、お客様による AI トークン又はクレジットの消費量は、お客様とお客様の AI サービス提供を行う第三者プロバイダーとの間で合意された内容に従う。
- 該当する製品内で登録ユーザーを権限グループのメンバーとして指定することによりアクセスが有効化される。お客様は、購入した AI ライセンスに対応する数の登録ユーザー数のみをこの権限グループに含めることができる。例えば、お客様が 100 の Windchill ライセンスと 50 の Windchill AI ライセンスを保有している場合、Windchill AI 権限グループに追加できるユーザー数は 50 名を超えてはならない。ライセンス数を超えるユーザーを権限グループに追加するには、追加の AI 登録ユーザーライセンスの購入が必要となる。
- さらに、AI SaaS の使用は、お客様が契約年度に消費する AI クレジットの数によっても制限される。契約年度中に、AI SaaS に付属する AI クレジットを超えて消費した場合、超過分をカバーするために追加の AI クレジットを購入する必要がある。
- 「AI クレジット」とは、AI SaaS を使用してお客様が一定数のアクションを実行するための利用枠を意味する。各アクションには、操作の複雑さや関与するデータ量に基づいて、一定数の AI クレジットが割り当てられる。各登録ユーザーに対し、年間 12,000 AI クレジットが付与され、特定の登録ユーザーに割り当てられた AI クレジットは、お客



様が当該年度における総付与枠を超過しない限り、他の登録ユーザーが使用することもできる。未使用の AI クレジットは各契約年度末に失効し、翌年度以降に繰り越されることはない。

- AI SaaS は、PTC がお客様のためにホスティングする SaaS サービスであり、ライセンス契約に別段の規定がある場合であっても、お客様は AI SaaS を自身のコンピュータシステムにダウンロード又はインストールする権利を有しない。